

## 全国銀行の平成 20 年度中間決算の状況（単体ベース） <要 旨>

### 1. 資金運用益

**資金運用益**（資金運用収益－資金調達費用）は、4 兆 3,490 億円（前中間期比 484 億円、1.1%増）と、増益となった。

### 2. 役務取引等収支

**役務取引等収支**は、8,904 億円（同 1,597 億円、15.2%減）と、減少した。

### 3. 業務純益

**業務純益**は、2 兆 177 億円（同 5,407 億円、21.1%減）と、減益となった。  
これは、役務取引等収支の減少に加えて、国債等債券関係損益が悪化したこと、特定取引収支が減少したこと等による。

### 4. 経常利益

**経常利益**は、4,173 億円（同 1 兆 3,462 億円、76.3%減）と、大幅な減益となった。  
これは、業務純益の減益に加えて、貸出金償却、貸倒引当金繰入額および株式等償却が増加したこと等に伴い、その他経常費用が増加したことによる。

### 5. 中間純利益

**中間純利益**は、4,824 億円（同 7,362 億円、60.4%減）と、大幅な減益となった。  
これは、経常利益が減少したことによる。

### 6. リスク管理債権額

**リスク管理債権額（銀行勘定）**は、11 兆 9,083 億円（平成 20 年 3 月末比 8,476 億円、7.7%増）となった。また、貸出金総額に占める割合も、0.15%ポイント上昇して、2.63%となった。